

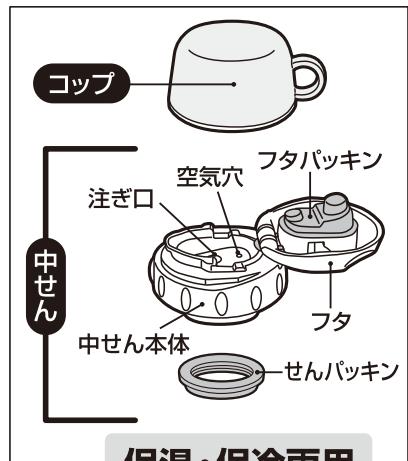
品番: FEF-W用

取扱説明書

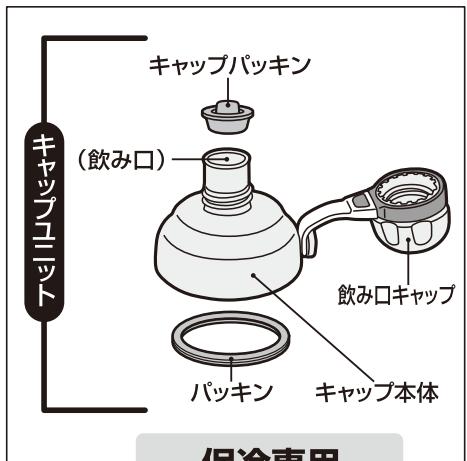
このたびはサーモス・真空断熱2ウェイボトルをお買い上げいただきありがとうございます。
ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みください。
そして、いつでも取り出せるところに大切に保管してください。

各部のなまえ

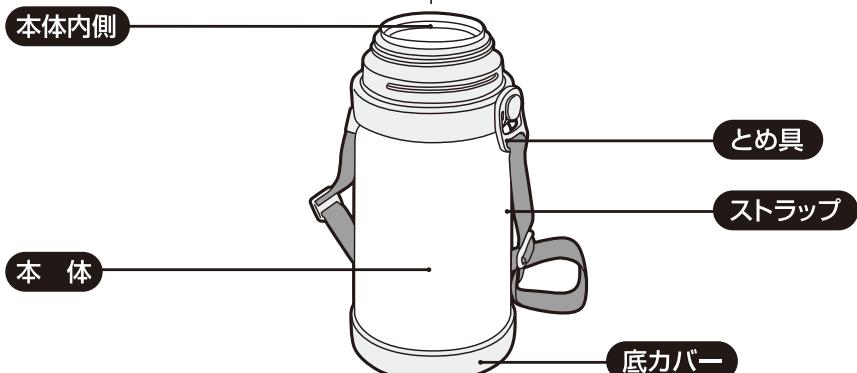
ご使用前に、各部品がそろっていることを確認してください。



保温・保冷両用
※中せん使用時



保冷専用
※キャップユニット使用時



中せんのご使用方法

ご使用前にコップ、中せん、本体内側を十分に洗ってください。

① コップ・中せんをはすす

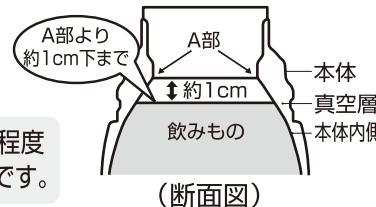
コップ・中せんを矢印の方向にまわしてはずします。



② 飲みものを入れる

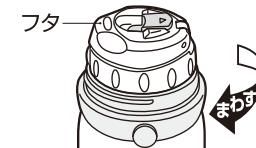
飲みものの量は図の位置までにしてください。入れすぎると、中せんを閉めたときに飲み物があふれ出る原因になります。

本体に少量の熱湯(冷水)を入れ、1分程度
予熱(予冷)すると保温(保冷)に効果的です。



③ 中せんを閉める

フタを閉めた状態で、中せんを矢印の方向にまわして確実に閉めます。

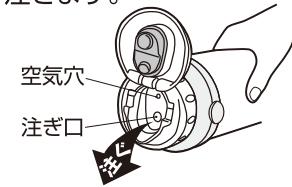


④ 飲みものを注ぐ

①本体を立てた状態で、中せんのスライド部を矢印の方向に押してフタを開けます。



②本体を持って注ぎ口方向へゆっくりと傾け、飲みものを注ぎます。



⑤ 注ぎ終わったら

①本体を立てた状態にしてフタを閉じ、先端を矢印の方向に押して確実に閉めます。



②コップを矢印の方向にまわして閉めます。

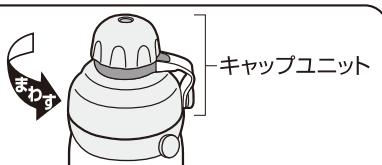


キャップユニットのご使用方法

ご使用前にキャップユニット、本体内側を十分に洗ってください。

① キャップユニットをはずす

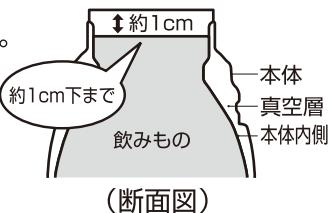
キャップユニットを矢印の方向にまわしてはずします。



② 飲みものを入れる

飲みものの量は図の位置までにしてください。入れすぎると、キャップユニットを閉めたときに飲み物があふれ出る原因になります。

本体に少量の冷水を入れ、1分程度予冷すると保冷に効果的です。



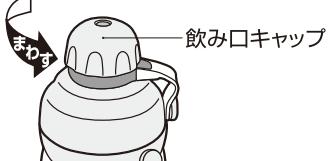
③ キャップユニットを閉める

キャップ本体・飲み口キャップをそれぞれ矢印の方向にまわして確実に閉めます。

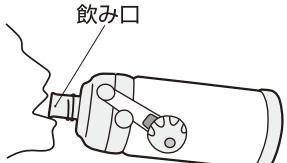


④ 飲みものを飲む

①本体を立てた状態で、飲み口キャップを矢印の方向にまわしてはずします。



②飲み口に口をつけて、ゆっくり傾けながら飲み物を飲みます。



⑤ 飲み終わったら

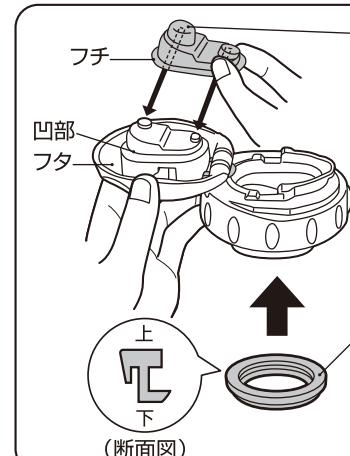
本体を立てた状態にして、飲み口キャップを矢印の方向にまわして確実に閉めます。



中せんのパッキンの取り付け方

フタパッキン

パッキンの穴をフタの突起部に合わせた後、全体にかぶせ、パッキンのフチがフタの凹部にはまるまで、すきまができるないように全周にわたって押し込みます。



せんパッキン

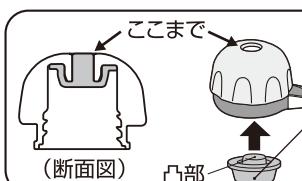
上・下の方向を確認し、取り付け位置に正しく取り付けます。取り付けた後はパッキンが浮かないように指でまんべんなく押します。

キャップユニットのパッキンの取り付け方

正しく取り付けられていないと漏れの原因になります。

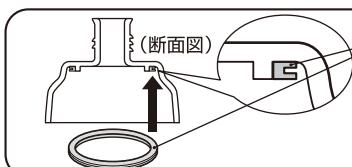
キャップパッキン

凸部の先端が飲み口キャップの天面と平らになるまで、内側から確実にはめ込みます。
※取りはずす際は、外側から先の丸いはし等で押してください。



パッキン

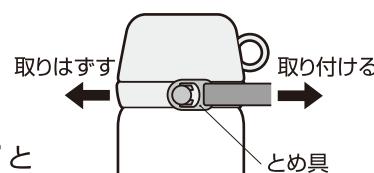
図の位置に全周にわたって、はめ込みます。取り付けた後はパッキンが浮かないように指でまんべんなく押します。



ストラップの取りはずし方・取り付け方

取りはずす

とめ具を図の向きにして、矢印の方向へ押してはずします。



取り付ける

とめ具をはずすときと逆方向に“カチッ”と音がするまで差し込みます。

ご注意とお願い

ご使用前によくお読みの上、必ずお守りください。

表示マークの意味について

■製品を正しくお使いいただくために、誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を以下の表示で区分しています。

△ 警 告 死亡、または重傷を負う恐がある内容を示しています。

△ 注意 軽傷、または物的損害を負う恐がある内容を示しています。

図記号について

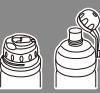
○ 禁 止 してはいけない内容(禁止)を表しています。

● 必ずおこなう 必ずお守りいただく内容を表しています。

安全上の注意

△ 警 告

中せん・
キャップユニット
使用時



保護者の目の届かないところで使用させないでください。また乳幼児のいたずらには十分に注意してください。
*やけどの原因になります。



○ 禁止

乳幼児・小学生のお子様はストラップを首からかけないでください。
*ストラップが他のものに引っかかり、けがや窒息の原因になります。



○ 禁止

ストラップをかけた状態で運動したり、遊んだりしないでください。
*ストラップが他のものに引っかかり、けがや窒息の原因になります。 ○ 禁止

キャップユニット
使用時



熱い飲みものは入れないでください。
*熱い飲みものが直接口内に入るため、やけどの原因になります。
*内圧が上がり、キャップユニットがはずれたり、飲みものが漏れてやけどのものを汚す原因になります。



○ 禁止

△ 注意

中せん・
キャップユニット
使用時



飲みものの保温・保冷以外に使用しないでください。 ○ 禁止



○ 禁止

ストーブやコンロなどの火気に近づけないでください。
*やけどの原因になります。

使用上のお願い

次のものは絶対に入れないでください。

● ドライアイス・炭酸飲料

*内圧が上がり、中せん・キャップユニットが開かなくなったり、飲みものが吹き出たり、中せん・コップ・キャップユニットが破損して飛散することがあり危険です。 ○ 禁止

● 牛乳・乳飲料・果汁など腐敗しやすいもの

*腐敗や変質の原因になります。そのまま長く放置した場合、腐敗などによりガスが発生して内圧が上がり、中せん・キャップユニットが開かなくなったり、飲みものが吹き出たり、中せん・コップ・キャップユニットが破損して飛散することがあり危険です。 ○ 禁止

● みそ汁・スープなど塩分を含んだもの

*本体内側は18-8ステンレス鋼を使用していますが、塩分によりさびる原因になります。 ○ 禁止

● お茶の葉・果肉

*注ぎ口やすきまなどにつまり、漏れてやけどのものを汚す原因になります。 ○ 禁止

中せん・
キャップユニット
使用時



中せん・キャップユニットは、それぞれ2つのパッキンを正しく取り付け、確実に閉めてください。【 P. 4】

*漏れて、やけどのものを汚す原因になります。 ○ 必ずおこなう

飲みものを入れた状態で長く放置しないでください。

*腐敗や変質の原因になります。また腐敗などによりガスが発生して内圧が上がり、中せん・キャップユニットが開かなくなったり、飲みものが吹き出たり、中せん・コップ・キャップユニットが破損して飛散することがあり危険です。 ○ 禁止

お手入れの際、次の点を必ず守ってください。

● 本体・中せん・コップ・キャップユニットは煮沸しないでください。

*熱により部品が変形し、漏れてやけどのものを汚す原因になります。 ○ 禁止

● 食器洗浄機・食器乾燥機は使用しないでください。

*熱により部品が変形し、漏れてやけどのものを汚す原因になります。 ○ 禁止

落とす、ぶつけるなど強い衝撃を与えないでください。

*けがや漏れてやけどの原因になります。
また保温・保冷不良や中せん・キャップユニットの故障の原因になります。 ○ 禁止

改造・分解・修理は絶対にしないでください。

*故障・事故の原因になります。(修理はお買上げの販売店、またはお客様相談室にご相談ください。) 【 P.12】 ○ 禁止

大きな氷は押し込まずに小さくしてから入れてください。

*変形して、漏れてやけどのものを汚す原因になります。 ○ 必ずおこなう

使用上のお願い



ストラップを持って振りまわしたり、強く引っぱったりしないでください。
*振りまわすなどして周囲の人と接触した場合、けがの原因になります。
また強く引っぱると、ストラップが破損する原因になります。

○ 禁止



熱い飲みものを入れた場合、次の点を必ず守ってください。

● 直接飲まないでください。

*やけどの原因になります。



○ 禁止

● 傾けた状態、または顔などを近づけた
状態で中せんのフタを開けないでください。

*内圧が上がり、飲みものが急激に出たり、飛散したりしてやけどなどの
原因になります。

○ 禁止

● コップに注ぐときは本体を急に傾けないでください。

*急に傾けると、飲みものが勢いよく出てやけどなどの原因になります。

○ 禁止

フタを開けた状態でフタを持ってまわさないでください。

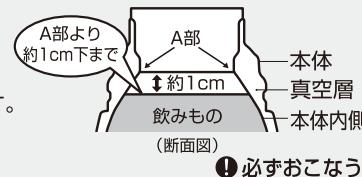
*変形・破損して、漏れてやけどやものを汚す原因になります。

○ 禁止

本体の口元に熱いヤカンなどをあてないでください。

*転倒してやけどなどの原因になります。また口元が変形する原因になります。

○ 禁止

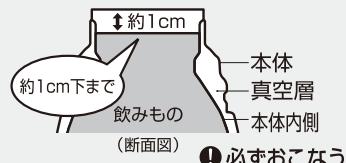


● 必ずおこなう



飲みものの量は図の位置までに
してください。

*入れすぎると、中せんを閉めたときに
飲み物があふれ出る原因になります。
また使用中に漏れて、やけどやものを
汚す原因になります。



● 必ずおこなう

使用上のお願い



お出かけ前に、本体を逆さにして漏れのないことを確認してください。
*漏れた場合は「P.10こんなときは…」の項目をお確かめください。

● 必ずおこなう

バッグなどに入る際は、万一の漏れを防ぐために本体を縦置きにして
ください。

● 必ずおこなう

製品には必ず専用の部品を取り付けてください。

● 必ずおこなう



熱いお茶などはお早めにお飲みください。

*お茶を保温すると、お茶の色や風味が変わります。これはお茶の成分が時間とともに変化するためのもので人体に害はありません。おいしく召し上がるにはティーバッグのご利用をおすすめします。

コップは内側に残った水滴を振りきった後、よく拭いてから本体に取り付けてください。



製品の構造上、湿度が高いとき、キャップユニットに水滴が付く(結露する)ことがありますのでご注意ください。

お手入れ方法

臭いや汚れを防ぎ、いつまでも清潔にご使用いただくために、ご使用後は必ずお手入れをしてください。

- お手入れはぬるま湯でうすめた食器用中性洗剤を使用してください。
- 汚れが落ちない場合は、下表に従って漂白剤（目安：30分）を使用してください。
- 長期間ご使用にならないときは、きれいに洗って汚れを落とし、十分乾燥させ、高温多湿の場所をさけて保管してください。

部品名	洗い方	お手入れ方法
コップ	<input type="radio"/> 流水洗い <input type="radio"/> つけ洗い <input type="radio"/> 漂白剤	きれいに洗い、水分を拭き取って、十分乾燥させてください。
中せん	<input type="radio"/> 流水洗い <input type="radio"/> つけ洗い <input type="radio"/> 酸素系漂白剤 <input checked="" type="radio"/> 塩素系漂白剤	きれいに洗い、水滴が残らないように数回振った後、水分を拭き取って、十分乾燥させてください。 お手入れの後は2つのパッキンを正しく取り付けてください。【☞ P.4】
キャップユニット	<input type="radio"/> 流水洗い <input type="radio"/> つけ洗い <input type="radio"/> 漂白剤	きれいに洗い、水滴が残らないように水分を拭き取って、十分乾燥させてください。 お手入れの後は2つのパッキンを正しく取り付けてください。【☞ P.4】
本体	内側	<input type="radio"/> 流水洗い <input type="radio"/> つけ洗い <input type="radio"/> 酸素系漂白剤 <input checked="" type="radio"/> 塩素系漂白剤
	外側	<input type="radio"/> 流水洗い <input checked="" type="radio"/> つけ洗い <input checked="" type="radio"/> 漂白剤

お手入れ上の注意

お手入れ前によくお読みの上、必ずお守りください。

- 本体・中せん・コップ・キャップユニットは煮沸しないでください。
※熱により部品が変形し、漏れてやけどやものを汚す原因になります。 ○禁止
- 食器洗浄機・食器乾燥機は使用しないでください。
※熱により部品が変形し、漏れてやけどやものを汚す原因になります。 ○禁止
- 本体は水中に放置しないでください。
※本体と底カバーとのすき間に水が浸入し、さびや保温・保冷不良などの原因になります。 ○禁止
- シンナー・ベンジン・金属タワシ・みがき粉・クレンザーは使用しないでください。
※さびや傷などの原因になります。 ○禁止
- 本体・中せんは塩素系漂白剤を使用しないでください。
※さびや保温・保冷不良などの原因になります。また中せんの故障の原因になります。 ○禁止
- 本体外側は漂白剤を使用しないでください。
※塗装・印刷・シールなどのはがれの原因になります。 ○禁止

こんなときは・・・

分からないことがありましたら、以下の項目をお確かめください。

不具合	原因	対処方法
中せん・キャップユニットから漏れた	中せん・フタが確実に閉まっていない キャップ本体・飲み口キャップが確実に閉まっていない 飲みものを入れすぎている パッキンがはずれている 中せん・キャップユニットが消耗している	中せん・フタは確実に閉めてください。【☞ P.2 ③⑤】 キャップ本体・飲み口キャップは確実に閉めてください。【☞ P.3 ③⑤】 飲みものは規定の量までにしてください。【☞ P.2 ②、P.3 ②】 パッキンはそれぞれ正しい位置に確実に取り付けてください。【☞ P.4】 別売の交換用部品をお買い求めください。【☞ P.12】
底から漏れた	底カバーの中に水が浸入している	底カバーの水抜き穴から水を出してください。
飲みものが出にくい(中せん使用時)	注ぎ口・空気穴が氷や飲みものでふさがれている	中せんをはずして、軽く振ったり、たたいたりして取り除いてください。
本体内側が変色した	汚れが付着している	酸素系漂白剤を使用してください。【☞ P.9】
	斑点状の赤いさびが付着している	水に含まれる鉄分などが付着したものです。食酢を10%程度入れたぬるま湯を本体に入れ、約30分後によく洗ってください。
	ザラザラしたものが付着している	水に含まれるカルシウムなどが付着したものです。クエン酸を10%程度入れたぬるま湯を本体に入れ、中せん・キャップユニットを取り付けずに約3時間後によく洗ってください。
保温(保冷)が効かない	十分に熱い(冷たい)飲みものを入れていない 飲みものの量が少ない	热い(冷たい)飲みものを入れてください。 また、あらかじめ本体内側を予熱(予冷)しておくと効果的です。 飲みものの量を多くすると効果的です。
異臭がする	本体内側や中せん・キャップユニットに汚れが付着している	きれいに洗い、十分乾燥させてください。 異臭が取れない場合は酸素系漂白剤を使用してください。【☞ P.9】

◆上記のいずれの項目にもあてはまらない場合は、お客様相談室にご相談ください。

【☞ P.12】

仕様

部品名		材料の種類	耐熱・耐冷温度
本体	内側	ステンレス鋼	—
	外側	ステンレス鋼(塗装品はアクリル樹脂塗装)	—
コップ		ポリプロピレン	100度 -20度
中せん		ポリプロピレン	100度 -20度
キャップ本体・飲み口キャップ		ポリプロピレン	100度 -20度
フタパッキン・せんパッキン・キャップパッキン・パッキン		シリコン	120度 -20度

交換用部品のご案内

■本製品の各部品は、下表の部品名で別売しています。

各部のなまえ	部品名	メーカー希望小売価格(税込)
コップ	FEFコップ	420円
中せん (フタパッキン・せんパッキン付き)	FEF中せん	735円
フタパッキン	FEFフタパッキン	105円
せんパッキン	FEFせんパッキン	105円
キャップユニット (キャップパッキン・パッキン付き)	FEFキャップユニット	525円
キャップパッキン	FEFキャップパッキン	105円
パッキン	FEFパッキン	105円
ストラップ	FEFストラップ	315円

◆中せん・キャップユニット・パッキン類は消耗品です。1年を目安にご確認いただき、作動がスムーズでなかったり、表面にザラつきや損傷のある場合は、交換してください。

【交換用部品のお求め方法】

- ①インターネット取り寄せ … <http://www.thermos.jp>からお求めください。
(取り扱い部品が限られていますが、ご了承ください。)
 - ②販売店取り寄せ …… サーモス製品を取り扱っている販売店(デパート・スーパー・ホームセンターなど)で、品番・部品名・色名・数量をご確認の上、お求めください。
 - ③お客様相談室取り寄せ …… お電話でお申し込みください。
※部品価格は改定させていただく場合がございます。
- お預かりした個人情報は、部品の発送、関連するアフターサービスのために利用いたします。
お客様の個人情報をお客様の同意なしに第三者に開示提供することはございません。
なお、お客様の個人情報はサーモス(株)にて管理させていただきます。

お問い合わせ

製品の品質管理には、万全の注意を払っておりますが、万一製品に不具合が生じたときや製品に関するご不明な点・ご質問などございましたら、下記お客様相談室までお問い合わせください。

サーモスお客様相談室

TEL.0256-92-6696

■受付時間：月～金曜日(祝日・弊社休業日を除く)
(9:00～12:00、13:00～17:00)

〒959-0215 新潟県燕市吉田下中野1435番地
サーモス株式会社 お客様相談室

製品の改良・改善のために仕様の一部を予告なしに変更することがあります。そのためイラストと製品とは多少異なる場合がありますが、ご了承ください。